

次期作戦準備に邁進せり

甲号才四期討伐行動要函其の二其の三の如し

才三章 甲号肅正討伐より終江作戦開始迄に於ける

治安肅正状況（自昭和十八年二月一日

至、年九月三十日）

一、甲号討伐間各警備隊に於て実施せる管内肅清討伐回数大小一二回以上に及び特に龍陵芒市地区に於ては間断なき肅正に依つて敵遊撃隊の蠢動企図を封殺し討伐部隊をして後顧の憂なく討伐の目的達成に遺憾なからしめたり

二、四月上旬内に蠢動せんとする龍路游撃隊及渡河侵入せる一部の正規兵に対し屢次の討伐を実施せり

騰越警備隊は盈西自衛軍の敗残部隊及盈密街附近に蟠踞せる豫備才二師才四団の一部を潰滅せしめたり

三、五月上旬以降豫備才二師と警備を交代せる才三十六師は逐次騰越北方地区に進出せるを以て其の初動に於て之に徹底的打撃を与へ爾後の行動を封殺し馬面団附近敵據

點を覆滅すべく騰越警備隊をして之か討伐を命し師団より幕僚を派遣して実施せしめたり 一八

又平曼及脂撤地区に蠢動する敵龍谿游撃隊及正規軍の一部に対し龍陵芒市晚町各警備隊を以て索敵剿滅すると共に其の據點を悉く覆滅せり

「クンロン」警備隊は右討伐に策応し果敢地区に蹠踞する才四九師の一部を撃破潰走せしめたり

騰越北方地区討伐（自五月十二日 至五月二十日）

坂口討伐隊（騰越警備隊）は五月十一日騰越出發一部を以て騰越一固東街一白石岩一橋頭街道を主力を以て騰越一曲石街一龍川江道を前進白石岩橋頭街附近に於て所在の敵を撃破し十五日以降討伐隊の全力を以て馬面関附近の敵約一〇〇〇を攻撃十七日頑敵を撃破して同地を占領し附近一帯の殘敵を掃蕩し十八日反転途中瓦甸南方に於て殘敵を掃蕩し二十日原駐地に帰還せり交戦せる敵は才三十六師才一〇七、一〇八団に屬する延兵力約二五〇〇にして本討伐の戦果及我損害の概要左の如し

戦 果 遺棄死体 二二〇

國産品 迫撃砲 一 輕機 二 小銃 一八 同弾藥 九〇〇〇〇發其他
我が損害 戦死 一二 戦傷 二八(内將校 二)

討伐經過要函附函才三の如し

平曼猛板地区討伐(自五月十日 至五月二十五日)

龍陵(歩約一大)芒市(大隊長の指揮する歩二中)晚町(聯隊長の指揮する歩二中)討伐隊は五月十日及十一日猛昌街芒市遮放より夫々行動を開始平曼周邊猛旺猛堆地区猛板周邊を徹底的に掃蕩せるも平曼南方に於て約八〇の敵に二回遭遇せる外大なる部隊に遭遇せず隨所に少數の敵を撃破し龍陵部隊は二十一日芒市部隊は二十四日晚町部隊は二十五日夫々原駐地に帰還せり

討伐各部隊の綜合戦果及我損害左の如し

戦果 遺棄死体 三九

國産品 小銃 七 洋砲 七 拳銃 二

我が損害 戦死 一 戦傷 一

果敢地区討伐(自五月十二日 至五月十六日)

「クンロン」警備隊は五月十二日「クンロン」を出発十四日「コータン」に據る
敵約三〇〇十五日「タランテイ」に據る敵約一〇〇を急襲之を撃破潰走せしめ
たる後附近一帯の宣撫を實施し五月十六日原駐地に帰還せり
戦果及我が損害左の如し

戦果 遺棄死体 四四

函獲品 水冷式重機 二 輕機 二 小銃 一〇 銃剣 一四

防毒面 四〇 軍馬 八 其の他

我損害 戦傷四（内准尉 一）

四、 猛定地区討伐（自六月二十三日 至七月八日）

師団は豫て才二軍の行動を監視中の処才九師は六月中旬に至り漸次我に近接し其
の行動活潑化し新編才三三師亦猛定附近に進出の徵あり 敵は雨期明後の反攻作
戦の瘡たる「クンロン」奪回を企図しあるものと判断し師団は各警備隊をして怒
江沿岸の警戒を嚴にせしむると共に今岡討伐隊をして猛定附近に集結中の才九師
主力を撃滅し該方面よりする敵の作戰企図を覆滅し引続き果敢及「ワ」地区の敵

を掃蕩せしめたり

六月廿日
猛定占領

討伐隊主刀は六月二十三日四日に亘り逐次怒江を渡河し碗町部隊を以て二十三日龍陵部隊を以て二十五日「ホーバン」に集結を完了し同日〇七〇〇回地出発完つ全廠渠に向ひ前進せり二十六日朝右縦隊（「クンロン」警備隊）は全廠渠西側高地に陣地を占領せる敵を撃破廿七日一〇〇〇全廠渠を占領せり中央縦隊（今尚討伐隊より「クンロン」討伐隊を除く）は一三〇〇〇「ルーフアン」東側高地に対し攻撃開始二一〇〇之を奪取全廠渠に集結せり

右縦隊は「カンホー」（猛定南方約三十軒）南方高地の敵を攻撃輕戦の後之を四散潰走せしめ六月三十日抵抗を受くることなく猛定を占領せり次で七月二日「マンロー」西方高地を占領しある約一營の敵を撃破敗敵を急迫回片に逐せり

次で敵の狭撃企図破摧の目的を以て七月三日二三〇〇中央縦隊主刀は北方に転進し七月四日黎明一部を以て「シマリ」南側高地の敵を撃破殘敵を掃蕩しつゝ八日「クンロン」に帰還せり此の間左側隊（萩尾討伐隊）は大池林より進んで山頭桑海水秀を攻撃掃蕩し主刀の猛定附近攻撃間左側背を掩護せり

今岡部隊の出撃に依り孟定附近に蠢動しありし才九師は各所に撃破掃蕩せられ多
大の損害を蒙り其の企図は全く潰滅せられたり

茲に於て「クンロン」正由の警備を向地警備隊に復帰せしめ今岡討伐隊は編成を
解き夫々原駐地に帰還せり

五各警備隊は案次の討伐を実施し敵策動を破挫すると共に怒江沿岸に於ける渡河點
施設の偵察之が覆滅を実施し併せて悪質分子の剔出宣撫民心の把握に勉めたり

六月中に実施せし騰越警備隊原口討伐隊の下邱坡盤窩街附近の討伐鹿毛討伐隊の
盞西神護関萬仞関一帶の討伐上街警備隊の毛草地附近の掃蕩「クンロン」警備隊
の大地林及「ホーサン」附近の討伐及七月下旬実施せる騰越藏重討伐隊の固東街
方面の討伐は夫々敵の機先を制し其の蠢動企図を封殺し得たり

騰越警備隊は古永街附近騰龍邊区自衛軍に対する討伐並に兵要地誌調査の目的を
以て才十八師団の一部と協力し八月六日より十九日間に亘り実施し其の目的を達
成せり

拉孟及芒市警備隊は八月中三回に亘り平曼及擺蓮紅木樹附近の龍潞游擊支隊の討

伐を実施せり

騰越原口討伐隊は九月十日馬站街に豫備才二師の一ヶ連侵入し峭坡守備隊の夜襲を企図しあるを偵知し馬站街兩方に於て敵八〇を伏撃し之を撃退せり「ラジオ」番備隊「モンヤイ」守備隊は「マントン」(「ワー」州)附近に集結せる敵匪九月七日及十一日の二回に亘り約四五〇(両回共)の兵力を以て渡河侵入せんとせるを撃退せり